

対象期間：2020年11月～2021年10月

対象者：最近の通院から3ヶ月以上間隔が空いている方へ
通知しています。

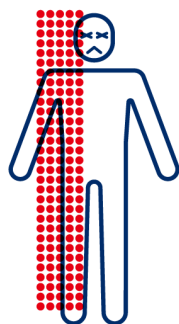
・分析期間（タイムラグ）の関係で、すでに医療機関を受診している方にも送付される場合があります。
あらかじめご了承ください。
・すでに他の疾患で医療機関を受診している方には、血糖や血圧、脂質の検査も定期的に受けて、
症状が悪化しないよう注意してください。



TOPICS
ほったらかしの
リスク

糖尿病の慢性合併症と治療費

～ほったらかし(放置)から始まる病気の連鎖とは？～



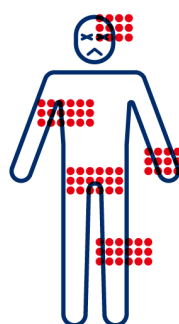
突然倒れる!?

脳卒中を起こすと、突然倒れて意識がなくなったり、半身の麻痺・ろれつが回らないなどの症状を起こします。死に至らなくても、障害が残ったり…生活への支障も計り知れません。



手・足を切断!?

神経障害が進むと感覚が鈍くなるため、気づかず放置されやすくなります。血糖コントロール不良による神経麻痺は、四肢切断という最悪の事態になりかねません。



ストレスで 病期進行も加速

糖尿病を罹患する世代は、社会では働き盛り、家庭では大黒柱という過度のストレスを受けやすく、ストレスによる症状の重症化、心の問題は、さらに社会生活を難しくさせてしまいます。

頭：脳卒中
200万円/年

お腹：透析
(腎不全)
600万円/年

四肢切断
360万円/年

合併症が無い
糖尿病の治療費
34万円/年

合併症の連鎖によって、通院費用も増加していきます。
合併症がない状態と比較して
年間 30～600万円の違いになります。

データ出典／(株)JMDC

〒000-0000

〇〇県〇〇市〇〇0000-0000

〇〇〇〇

〇〇 〇〇様



1 000001#

◆IHI健保からのお知らせ◆
IHI健保では、生活習慣病の重症化予防を図るため、治療を中断している可能性がある方に対し、通知を行っています。まずは、同封通知をご確認ください。

I H I グループ健康保険組合
〒135-0061
東京都江東区豊洲3-1-1 豊洲 I H I ビル
TEL：03-6204-8401



継続治療のすすめ

作成月
2022年01月

のご案内は、糖尿病などの生活習慣病の治療を続けていただくために、レセプト（診療報酬明細書）により、最近の通院から3ヶ月以上間隔が空いている方へお送りしています。医師の指示で経過観察になっている場合や、他の理由で治療継続していない方にも案内されることがありますのでご了承ください。医師の指示ではなく、ご自身の判断で通院を中断されている場合は、再度医療機関を受診して、生活習慣病の悪化（合併症への進行）を防ぎましょう。

あなたは、生活習慣病のお薬が処方されていました。（下記表を参照ください）
あなたが通院し、生活習慣病の薬剤処方があったと思われる最後の年月日と処方日数は下記のとおりです。

あなたの処方されたお薬	糖尿病のお薬	高血圧症のお薬	脂質異常症のお薬
最後の処方年月日と処方日数	2021年02月12日 14日分		2021年02月12日 14日分

【注意】 分析期間（タイムラグ）の関係で、既に医療機関を受診している方にも送付される可能性があります。あらかじめご了承のほど、お願いいたします。

下記のアドバイスを参考に受診と治療を継続しましょう。

～ 3ヶ月以上通院していないあなたへのアドバイス ～

スタート

